時事報報

洋酒に有毒のもの多きは我輩の夙に聞き及ぶ所なるが近日外國人中よりも日本の市上に賣買する洋酒は純精なるもの少なゝを語る者あるに付本社々員一日宇都宮先生を訪ふて其實否を質せしに先生の悉しき答を得たれば即ち之を筆記して本日の社說に代ること左の如し

洋酒は純精なゝざるもの多し　第一

洋酒其他舶來飲食品の中には贋製にして純あらざるもの多く時としては有害のものさへあるにも拘はゝず世人が之を飲食して得意の顏色なるは我輩の夙に苦慮する所なり十年來洋酒輸入の調査を見るに

明治十年	二十七萬七千圓
同十一年	三十萬八千圓
同十二年	二十七萬四千圓
同十三年	四十萬七千圓
同十四年	三十二萬八千圓
同十五年	三十二萬二千圓
同十六年	三十萬二千圓
同十七年	三十萬八千圓
同十八年	三十五萬七千圓
同十九年一月より十一月まで	四十四萬七千圓

右れ如く洋酒の輸入高は年々に增加すれども其高未だ莫大と云ふに足らざるは之を不問に措て可なるが如くなれども一片の老婆心を以て考ふれば亦默止す可らざるものあり抑も我國にて洋酒を飲み舶來れ飲食品を需用する者は大概上等社會の人々にして此人々が飲食品の爲めに身體を害せることもありては其人れ不幸のミならず國の爲めの不利なれば聊か此輩の注意を促がさんがために西洋諸國に行はるゝ酒類の贋造法を記して一覽に供せること左の如し但し我輩は日本へ輸入する洋酒洋食を悉皆贋造有毒と斷言するには非ざるとも是れまで舶來れ品物は大概皆その本國に用る品よりも粗なるが如し其趣は日本の京坂に品物を製產して其產地ふは上品を用ひ四國九州邊に送るものは下國くだしと稱まて一層の下等品に限ると一般にして西洋諸國より日本に舶來するものには上等品の少なきを知る可し然るに洋酒類は彼の本國にても既ゑ純精のものなきに苦しむ由なれば況して日本に舶來する洋酒に下品の多きは我輩の萬々信ずる所のものなり

麥酒は洋酒中特に贋製少く聽て有毒なるものも亦稀なれども黑色麥酒の如きは實に危險ありとす抑も麥酒は大麥と以て釀成する者ゑして黑色麥酒は大麥を黑く炒りたるが爲めに此色なるのみ而して麥酒は總べて苦味を與ふが爲めにホップを加ふれどもホップは高價の草實なれはストレーキニーネ又は鴉片を混じ用ゆることなり英國にては此兩毒藥と黑色麥酒に加へて輸出品とゝなすを常とするが故に佛國にては此黑色麥酒を英國鴉片と稱して擯斥する由

葡萄酒は麥酒ゑ比するに其危險實に甚しとす抑も此酒は葡萄を以て釀成するものなきども佛國の如きは內外の需用甚だ多きと以て贋製せざれば葡萄の供給常に不足すると免かれず今贋製の尤も尋常なるものを調査するに兩樣ありて一は一度葡萄酒を釀成せる濟滓に水及び砂糖を混じて更に釀成し又其滓滓ゑ水及び砂糖を混じて更に釀成し如此すると凡そ數度に及び共を稱して葡萄酒と銘するもの、又一はアルコールに醋酸及び砂糖を各適宜に加へるものなれを兩樣共ゑ其色毒きを以て蘇黃ロッカウード又はアニリン抔を混じて赤色を扮裝す、又正銘の葡萄酒にても釀成する中に惡臭を生ずると屢々あれば此時ゑは獸炭に漉して惡臭を除くの法あり斯の如くなれば赤色も共に去るが故に亦前法ゑ由りて着色するを常とす此着色ゑ用ゆる蘇黃ロックウード抔は無害なれともアニリンは有毒にして西洋各國大概これを飲食品に混ずるを禁ずと云ふされども尙一層危險にして佛國輸出の葡萄酒に普通なる贋製あり即ち葡萄酒中に自然醋酸を多く生ずるときは其酸化鉛を加ふるときは酸化鉛は味甘くして僅に溢味と稱ふ謂醋酸鉛と生ず此醋酸鉛は味甘くして僅に溢味と稱ふるが故に鉛糖と稱する程なれば大ふ葡萄酒の甘味を增加するども此鉛糖ゑも實に劇毒の一種なり之ゑ以上葡萄酒わ多き贋製は啻に佛國のミならず其他各國にも亦一般に行はるゝ由

ブランデー酒の危險は葡萄酒と殆んど一般なり抑もブランデー酒は葡萄酒を蒸溜して製造するものを最上とゝなし此外蜀黍馬鈴薯麥などを蒸溜して製造する者ありて共に英佛兩國より多く輸出もるに大概有毒なるもれ多ゑ其故にブランデー酒は何物より蒸溜するも其色白きものなれば之を擂桶ゑ貯ふるゑ漸く黃帶褐色に變ず而して此桶に貯ふると久しければ其色亦厚く且味美なれ共常に黑燒砂糖を加へて態と其色を厚くゑ以て如何にも久ゑく擂桶に貯へたる酒の如く思いしひと云ふ此燒砂糖は砂糖を鍋に入れて燒きたるものにして無害なれども別に青酸（又毒藥ハ大王と稱する者）亞砒酸（又砒石と稱ゑる者）及び烟草葉（烟草葉にもニコチンと云ふ毒あり）を葡萄酒又は蜀黍馬鈴薯麥などよて釀成ゑたるものに加へて共に蒸溜せゑ若しくは蒸溜せゑ後ブランデー酒をして醉性を强くせしむる爲めのみ

近來我國にて最も多く需用する所の麥酒葡萄酒及びブランデー酒共に贋製の多きゑと前文れ如く此外シャンパン、セルリー、ヨキユール、ベルモット、ウサスキーの諸酒共に有毒物を混ずるもの少なからず我輩は一々之を記載せんとするも多く紙面と塞ぐの嫌ありれば姑らく洋酒の有毒ある例證はこゝに止めて更ゑ飲食品に就き一言せんとす

（未完）

官報

○遞信省令第一號　遞信管理局

明治十九年（八月）本省令第二十號電信建築官制明治二十年三月三十一日限廢止ス

明治二十年三月二十六日　遞信大臣侯爵本武揚

（右本年三月二十六日官報）

雜報

○名古屋事件の宣告書　同事件に關する大島渚外二十八名が渦般名古屋重罪裁判所に於て宣告ゑなりたる事は當時の紙上に記載せしが今其宣告書を去る十九二十兩日の金城新報ゑ記載せたれば左に轉載す

裁判言渡書

愛知縣士族足袋職大島渚（三十四年十七ヶ月）全縣平民農富田勘兵衛（四十年七ヶ月）全平民職業不詳菅沼傳次郎（三十五年）全平民指物職種村鍊吉（三十五年六ヶ月）全平民指物職佐藤金次郎（三十一年五ヶ月）全平民機製造職山田藤一郎（五十一年八ヶ月）全平民農皆川源左衛門（卅九年二ヶ月）全士族無職葉祖父江道雄（三十二年十一ヶ月）全平民陶器商塚原九輪吉（廿勝（三十三年六ヶ月）全平民牛肉卸小賣商久野幸太郎（三十四年六ヶ月）東京府平民雜業奧宮健之（廿九年）愛知縣士族職業不詳中條勘助（三十年十ヶ月）全平民職業不詳鈴木桂太郎（卅五年五ヶ月）全士族指物職山內德三郎（四十三年三ヶ月）全士族新髮職寺西住之助（五十四年五ヶ月）全士族箸箱製造業安藤浅吉（四十七年一ヶ月）全平民檜物職鬼頭彌助（三十五年十一ヶ月）東京府平民漁業梅田與曾左衛門（卅四年一ヶ月）愛知縣平民裏貫商服部三藏（卅八年五ヶ月）全士族綿打職傍島粂藏（四十九年十一ヶ月）全平民麥藁細工職水野正三郎（卅五年一ヶ月）全平民指物職中島鐵次郎（三十一年四ヶ月）全平民農鶴海善次郎（三十一年）愛知縣平民農村上辰右衛門（五十四年四ヶ月）

右大島渚外二十八名に對する強盜及故殺等の被告事件審理する處被告人の內中條勘助は所在知れざるを以て治罪法第二百六十九條の規則に從ひ豫審の期限を與へ期滿中條芳吉（告知書を送達するも尙は出廷せざるに依り欠席の宣告せて裁判することを左の如し

第一　大島渚富田勘兵衛鈴木松五郎傍島粂藏亡鬼鼎貫一萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十六年十二月九日午後十二時頃東春日井郡猪熊村松原市右衛門方へ押入り麻繩を以て市右衛門及下女を縛し市右衛門の妻に拔刀を當て殺害すれば刺殺すと脅迫する際其屬を制伏し餘の者は家內を搜索して金五十圓餘外數品を強取したる事

第二　大島渚富田勘兵衛鈴木松五郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十六年十二月二十四日午後十二時頃愛知郡阿久比村山海伊左衛門方へ押入り伊左衛門外十九人を縛し各家內を搜索して金七十圓餘外數品を強取したる事

第三　大島渚富田勘兵衛鈴木松五郎佐藤金次郎山內德三郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十六年十二月三十日午後七時過愛知郡千種村大野鼓之助方へ押入り麻繩を以て縛入佐藤外四人を縛し各家內を搜索して金六十三圓餘外數品を強取したる事

第四　大島渚久野幸太郎鈴木松五郎富田勘兵衛山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十六年十二月三十日午後七時頃愛知郡阿久比村山海伊左衛門方へ押入り伊左衛門外十九人を縛し各家內を搜索し金若干外數品を強取したる事

第五　大島渚富田勘兵衛鈴木松五郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十六年十二月三十日午後七時頃愛知郡大井村大河內宗助方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を強取したる事

第六　大島渚富田勘兵衛鈴木松五郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年一月二十日午後六時頃知多郡阿久比村山海伊左衛門方へ押入り伊左衛門外十九人を縛し各家內を搜索し金若干外數品を強取したる事

第七　大島渚富田勘兵衛鈴木松五郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年二月二十四日午後十時頃碧海郡鷲塚村加藤善太郎方へ押入り麻繩を以て善太郎厚外三人を縛し家內を搜索して金七圓餘風呂敷一枚を强取したる事

第八　大島渚富田勘兵衛鈴木松五郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年三月三日午後九時頃名古屋區富町長谷川與四治方へ押入り麻繩を以て與四治の厚外三人を縛し家內を搜索して金四十二圓程と外數品を强取したる事

第九　大島渚富田勘兵衛鈴木松五郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年一月七日午後七時頃海東郡大井村大河內宗助方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第十　富田勘兵衛佐藤金次郎種村鍊吉山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年四月二十日午後六時頃愛知郡鳴海宿木村源市方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金八圓程と外數品を强取したる事

第十一　大島渚富田勘兵衛殺人　檢事木松五郎久野幸太郎種村鍊吉亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年四月十九日午後十二時頃海部郡有田郡伊藤九十郎方へ押入り家人を縛し金六圓八十二錢と短刀一本を强取したる事

第十二　大島渚久野幸太郎鈴木松五郎富田勘兵衛亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年四月二十二日午前一時頃知多郡乙川村石川彌市方へ押入り麻繩を以て彌市外數人を縛し家內を搜索して金六十圓餘外數品を强取したる事

第十三　大島渚富田勘兵衛鈴木松五郎鬼頭彌助亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年四月二十八日午前三時頃愛知郡有松村源右衛門方へ押入り金員を出すべしと脅迫し金百二十圓程と外數品を强取したる事

第十四　大島渚富田勘兵衛久野幸太郎鈴木松五郎鬼頭彌助亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年五月二十日午後六時頃愛知郡鳴海宿木村源市方へ押入り家人を縛し金二十七圓六十錢を以て強取したる事

第十五　大島渚富田勘兵衛久野幸太郎鈴木松五郎鬼頭彌助亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年五月二十日午後六時頃愛知郡鳴海宿木村源市方へ押入り家人を縛し金二十七圓六十錢を以て強取したる事

第十六　大島渚富田勘兵衛久野幸太郎鈴木松五郎鬼頭彌助亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年五月二十日午後六時頃愛知郡鳴海宿木村源市方へ押入り家人を縛し金二十七圓六十錢を以て強取したる事

第十七　富田勘兵衛鈴木松五郎佐藤金次郎種村鍊吉山內德三郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十八日午前一時頃知多郡大高村日高善兵衛方へ押入らんと同家墓掘圍を切破り墓戶に乘荒狀行きたる際發覺逃に於て奪取し大盜を殺したる爲め其目的を遂げずして逃走したる事

第十八　前項第十七の事件に關する大島渚外二十八名の內中條芳吉外數品を强取したる事

第十九　大島渚久野幸太郎鈴木松五郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第二十　富田勘兵衛鈴木松五郎種村鍊吉亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第二十一　富田勘兵衛鈴木松五郎佐藤金次郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第二十二　富田勘兵衛鈴木松五郎種村鍊吉亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第二十三　大島渚久野幸太郎鈴木松五郎種村鍊吉亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第二十四　富田勘兵衛鈴木松五郎佐藤金次郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第二十五　大島渚久野幸太郎鈴木松五郎種村鍊吉山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第二十六　富田勘兵衛鈴木松五郎佐藤金次郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第二十七　大島渚久野幸太郎鈴木松五郎種村鍊吉山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第二十八　富田勘兵衛鈴木松五郎種村鍊吉山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第二十九　大島渚久野幸太郎鈴木松五郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第三十　富田勘兵衛鈴木松五郎種村鍊吉亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第三十一　大島渚久野幸太郎鈴木松五郎種村鍊吉亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第三十二　富田勘兵衛鈴木松五郎佐藤金次郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第三十三　大島渚久野幸太郎鈴木松五郎種村鍊吉亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第三十四　富田勘兵衛鈴木松五郎佐藤金次郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第三十五　大島渚久野幸太郎鈴木松五郎種村鍊吉亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第三十六　富田勘兵衛鈴木松五郎佐藤金次郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第三十七　大島渚久野幸太郎鈴木松五郎種村鍊吉亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第三十八　富田勘兵衛鈴木松五郎佐藤金次郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第三十九　大島渚久野幸太郎鈴木松五郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第四十　富田勘兵衛鈴木松五郎種村鍊吉亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第四十一　大島渚久野幸太郎鈴木松五郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第四十二　富田勘兵衛鈴木松五郎佐藤金次郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第四十三　大島渚久野幸太郎鈴木松五郎種村鍊吉亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第四十四　富田勘兵衛鈴木松五郎佐藤金次郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第四十五　大島渚久野幸太郎鈴木松五郎種村鍊吉亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第四十六　富田勘兵衛鈴木松五郎佐藤金次郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第四十七　大島渚久野幸太郎鈴木松五郎種村鍊吉亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第四十八　富田勘兵衛鈴木松五郎佐藤金次郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第四十九　大島渚久野幸太郎鈴木松五郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第五十　富田勘兵衛鈴木松五郎種村鍊吉亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第五十一　大島渚久野幸太郎鈴木松五郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第五十二　富田勘兵衛鈴木松五郎佐藤金次郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第五十三　大島渚久野幸太郎鈴木松五郎種村鍊吉亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第五十四　富田勘兵衛鈴木松五郎佐藤金次郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第五十五　大島渚久野幸太郎鈴木松五郎種村鍊吉亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第五十六　富田勘兵衛鈴木松五郎佐藤金次郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第五十七　大島渚久野幸太郎鈴木松五郎種村鍊吉亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第五十八　富田勘兵衛鈴木松五郎佐藤金次郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第五十九　大島渚久野幸太郎鈴木松五郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第六十　富田勘兵衛鈴木松五郎種村鍊吉亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第六十一　大島渚久野幸太郎鈴木松五郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第六十二　富田勘兵衛鈴木松五郎佐藤金次郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第六十三　大島渚久野幸太郎鈴木松五郎種村鍊吉亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第六十四　富田勘兵衛鈴木松五郎佐藤金次郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第六十五　大島渚久野幸太郎鈴木松五郎種村鍊吉亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第六十六　富田勘兵衛鈴木松五郎佐藤金次郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第六十七　大島渚久野幸太郎鈴木松五郎種村鍊吉亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第六十八　富田勘兵衛鈴木松五郎佐藤金次郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第六十九　大島渚久野幸太郎鈴木松五郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第七十　富田勘兵衛鈴木松五郎種村鍊吉亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第七十一　大島渚久野幸太郎鈴木松五郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第七十二　富田勘兵衛鈴木松五郎佐藤金次郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第七十三　大島渚久野幸太郎鈴木松五郎種村鍊吉亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第七十四　富田勘兵衛鈴木松五郎佐藤金次郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第七十五　大島渚久野幸太郎鈴木松五郎種村鍊吉亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第七十六　富田勘兵衛鈴木松五郎佐藤金次郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第七十七　大島渚久野幸太郎鈴木松五郎種村鍊吉亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第七十八　富田勘兵衛鈴木松五郎佐藤金次郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第七十九　大島渚久野幸太郎鈴木松五郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第八十　富田勘兵衛鈴木松五郎種村鍊吉亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第八十一　大島渚久野幸太郎鈴木松五郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第八十二　富田勘兵衛鈴木松五郎佐藤金次郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第八十三　大島渚久野幸太郎鈴木松五郎種村鍊吉亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第八十四　富田勘兵衛鈴木松五郎佐藤金次郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第八十五　大島渚久野幸太郎鈴木松五郎種村鍊吉亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第八十六　富田勘兵衛鈴木松五郎佐藤金次郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

第八十七　大島渚久野幸太郎鈴木松五郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年六月十日午後十時頃愛知郡大高村廣瀨榮太郎方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を强取したる事

右大島渚外二十八名に對する強盜及故殺等の被告事件審理する處被告人の內中條勘助は所在知れざるを以て治罪法第二百六十九條の規則に從ひ豫審の期限を與へ期滿中條芳吉（告知書を送達するも尙は出廷せざるに依り欠席の宣告せて裁判することを左の如し

第一　大島渚富田勘兵衛鈴木松五郎傍島粂藏亡鬼鼎貫一萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十六年十二月九日午後十二時頃東春日井郡猪熊村松原市右衛門方へ押入り麻繩を以て市右衛門及下女を縛し市右衛門の妻に拔刀を當て殺害すれば刺殺すと脅迫する際其屬を制伏し餘の者は家內を搜索して金五十圓餘外數品を強取したる事

第二　大島渚富田勘兵衛鈴木松五郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十六年十二月二十四日午後十二時頃愛知郡阿久比村山海伊左衛門方へ押入り伊左衛門外十九人を縛し各家內を搜索して金七十圓餘外數品を強取したる事

第三　大島渚富田勘兵衛鈴木松五郎佐藤金次郎山內德三郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十六年十二月三十日午後七時過愛知郡千種村大野鼓之助方へ押入り麻繩を以て縛入佐藤外四人を縛し各家內を搜索して金六十三圓餘外數品を強取したる事

第四　大島渚久野幸太郎鈴木松五郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十六年十二月二十四日午後十二時頃愛知郡阿久比村山海伊左衛門方へ押入り伊左衛門外十九人を縛し各家內を搜索して金若干外數品を強取したる事

第五　大島渚富田勘兵衛鈴木松五郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十六年十二月二十四日午後十二時頃愛知郡大井村大河內宗助方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を強取したる事

第六　大島渚富田勘兵衛鈴木松五郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さんと共謀し各拔刀を携へ明治十七年一月七日午後七時頃海東郡大井村大河內宗助方へ押入り家人を縛し家內を搜索して金若干外數品を強取したる事

第七　大島渚富田勘兵衛鈴木松五郎山內德三郎亡萩野澁五郎強盜を爲さん